



5月9日(土)

利根川河川敷昭和橋上流でスカイフェスタが開催されました。朝6時からの競技では、全国から集まった色鮮やかな熱気球20基が、市内に設置されたターゲットを目指し大空に舞い上がりました。また、バルーンの体験搭乗なども行われ、家族連れなど多くの方が空の祭典を楽しんでいました。

# HANYU カメラさんぽ

元気に育ちますように



5月20日(水)

下羽生地内の水田で、羽生ふじ高等学園の生徒たちが、もち米の田植えを行いました。地元農家の川野辺さんのご協力で、遊休農地を新たな水田に変えられたそうです。秋に予定されている餅つき大会が楽しみです。

みんなも踊ってみよう



5月3日(祝)

連休中に、キヤッセ羽生で“こどもまつり”が行われました。魚のつかみどりや風船ショーなど様々な催しが行われる中、レストラン前では、ヒップホップダンスが行われました。子どもたちの軽快なダンスに、会場から惜しみない拍手が送られていました。

かわいい!



かわいいカルガモの親子が、川俣小学校前の葛西用水路で仲良くスイミング。その微笑ましい様子に、通りがかった人たちも時間を忘れて見守っていました。

こんにちは赤ちゃん♡



5月20日(水)

赤ちゃんが生まれた家庭に、保健師・助産師が訪問し、子育ての様々な不安や悩みを聞く「赤ちゃん訪問」が4月からスタートしました。ご希望の方は、母子手帳に付いている出生連絡票を、保健医療課まで提出してくださいね。

歴史から学ぼう



5月17日(日)

市民から寄贈された印半纏(しるしばんてん)などの古民具や、民俗資料などを展示した「新収蔵資料展」が図書館・郷土資料館で行われました。訪れた人たちも、貴重な展示物に見入っていました。

ありがとうございます



ザクロの盆栽アートを故内田静代さんのご家族(中岩瀬在住)が、寄贈してくれました。この見事な作品は、静代さんが約1年間をかけて製作したそうです。市民プラザエントランスに展示してありますので、ぜひご覧ください。

仕事前に元気に体操!



5月19日(火)

上手子林地区の福祉作業所「チューリップ」では、毎日の仕事前にムジナもん体操を行っています。体操によって気分がリフレッシュして、仕事の能率もあがるそうです。みなさんも、ぜひご利用を!

「JRLよりあいフェスタ」に出かけ、大きないがんじゅうを作るところをのぞかせてもらいました。うどんと同じように饅頭の皮を作り、練りあがった生地で大量のあんこを包んでいましたが、この時点で既にたいへんな大きさになっていました。これを大きなセイロに入れてふかし、できあがった大きな饅頭を、これまた大量のお赤飯で覆って“巨大ないがんじゅう”が完成しました。直径約50センチ、重さも5キロ以上と、見ているだけでお腹いっぱいになるような大きさに、思わず笑ってしまいました。まわりの皆さんも自然と笑みがこぼれていて、大きな饅頭が幸せをもたらしてくれているようでした。



6月7日晴れ、気温30度の猛暑。取材を終えた午後、父に誘われ利根川に魚釣りに。この時期の利根川はサクラマス、スズキなども釣れるという話も聞く。午後3時過ぎ小々の期待を胸に、背の高さほどの草をかき分け水辺にたどり着く。父はエサ釣りで鯉を狙う。自分はルアーでマスを狙う。開始から2時間がたち、日が傾きやさしい光が水辺をキラキラと反射する。子どもの頃、父の背と共に何度も見た光景。まさに魚と駆け引きする絶好の時間、ルアーを巻く手に神経を集中する。しかし...相手は自然の川、簡単には釣らせてくれない。でも、徐々に雄大に流れる川や大きな夕日に癒され、元気な父との釣りを楽しむことができました。